第3学年 特別の教科 道徳 学習指導案

- 1 主 題 「人権の花を観察しよう」
- 2 ねらい ・ 「人権の花」を児童が協力し合って育てることを通じて、生命の大切さや思いやりの 心を育てる。【D—(19)自然愛護】
 - ・ 身近な自然に親しみ、自然を大切にすることで、自分たちの生命も守られていること に気付く。【生命の尊厳 2-(1)-ア】

3 展 開		
学習活動		指導上の留意点
1 本時のめあてを知る。		
	人権の花を	観察しよう
2 「人権の花」や権利について知る。・ 人と同じように植物も生きている。・ 植物を大切に育てられる人は、周りの人も大切にできるはずなので、人権の花を育てて自分の心も育てていく。		・ 「人権の花」を育てる意味について説明する。 ・ 子どもの権利条約の「生きる権利」や「教育を受ける権利」について説明する。
3 花の植え替えをする。		人権の花のプランターを参考にさせる。クラス単位で好きな花を数種類選ばせる。クラス全員で花を植え、土を入れさせる。(全員が活動に参加できるようにする。)
4 感想を交流し、人権の花の観察カードをかく。		・ 感想を交流させたあと、観察させる。 ・ 人権の花の成長への願いや、植物が元気な様子と自分たちの生活を重ね合わせながら、観察させる。
5 本時のまとめをする。		· 当番を決めるなど全員が責任をもって人権の花 の世話をする。